

令和 7年度 第3回 大阪市立城東小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立城東小学校

校園長名 松本 康之

日時	令和8年3月10日	
場所	城東小学校多目的室	
出席者	委員 など	杉田 ちあき (委員) 南後 律子 (委員) 江村 教子 (委員) 佐倉 紀充 (委員) 武田 麻由子 (委員)
	校園	松本 康之 (校長) 大上 香奈子 (教頭)
	区役所	松元 幸治 (担当課長)
議題	(1) 「運営に関する計画」(最終評価) (2) 令和7年度 大阪市経年調査の結果より (3) その他	
協議 要旨	協議の結果	意見の概要
	(1) ・運営に関する計画(最終評価)について共通理解できた。 ・本校自主学習の取組について詳細を知り、理解を深めることができた。 ・働き方改革の状況が分かった。	<p>・計画達成に向けて取組を進め、子どもたちが安全に安心して1年間を過ごす様子がよくわかった。きたことがわかった。</p> <p>・「幸せのバケツ」の取り組み、自己肯定感、自己有用感を高める取り組みを通して、児童の意識が昨年度より高まったことを経年調査児童アンケートの結果から読み取ることができたことを確認した。しかし、キャリア教育にかかわる回答結果が昨年度より低下しており、次年度重点的に取り組んでいきたいと考えていることを伝えた。</p> <p>・いじめアンケートは毎月行っており、今年度も重大事案は発生しなかったことを伝えたところ、委員から安心の声が上がった。</p> <p>・見守り活動をしていると、保護者が子どもと手をつないで1年間登校している姿を見て、いつまで手をつないで登校するのだろうかと心配しておられた。→子離れできない保護者が増えてきていることを懸念している。</p> <p>・教職員が意欲的に働くことができる環境づくりは大切である。本校の時間外勤務時間の平均時間が昨年度より短縮し、6時間程度であることを報告した。また、休職教員がないことも大きな本校の良いところであることも伝えた。</p>

	<p>(2) ・各学年の学習状況が分かった。本校の課題について、どのように取り組んでいるのか分かった。</p> <p>(3) ・次年度協議会委員について了承をいただいた。</p>	<p>・城東小学校の現状が理解できた。自主的に学習に取り組む力を伸ばし、自尊感情を高める取組をさらに進めてほしい。</p> <p>・学力が伸びていることがよかった。とお声をいただいた。</p>
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・運営に関する計画（最終） ・令和7年度学力・学習状況調査の結果より ・「幸せのバケツ」1・2月号 	
備考		